花脊・別所地域におけるチマキザサ再生に参画する武田薬品・京都薬用植物園の取組

武田薬品工業株式会社　京都薬用植物園
太田　己翔
令和4年2月28日

Better Health, Brighter Future

最近のトピック

協定締結日令和3年12月23日

生物多様性保全のための取組を実施し，自然共生社会の実現に寄与

表敬訪問

協定書

五條天神宮節分祭への神朮奉納の取組紹介

京都市生物多様性総合情報サイト「京・生きものミュージアム」

みやこ
京の生きもの・文化協働再生プロジェクト

第27号認定

保全・再生を目指す種名

オケラ

本取組は，「京都市生物多様性プラン」の生きものの保全・再生に資する取組として，京の生きもの・文化協働再生プロジェクトに認定されました。

京都市

本日の内容

①武田薬品京都薬用植物園について

②各種研修会やイベントのご紹介

③生物多様性に関する京都市での取組について

・花脊・別所地域におけるチマキザサ再生への取組
・ベニバナヤマシャクヤクの保全の取組

④おわりに

沿革

- **1933年（昭和8年）　京都武田薬草園　開園**
  - 医薬品の研究材料のための薬用植物の基礎研究および生産
- **1945年（昭和20年）武田研究所・京都試験農園**
  - 天然物由来の新しい医薬品創出や薬用植物の品種改良の研究
- **1994年（平成6年）　本社総務人事部・京都薬用植物園**
- **2010年（平成22年）コーポレートビジネスセンター**
  パーソネル＆
  アドミニストレーション部
  京都薬用植物園
- **2021年（令和3年～　グローバルファイナンスグローバル**
  リアルエステート・ファシリティズ＆
  プロキュアメントジャパン大阪＆
  サイトファシリティオペレーションズ
  京都薬用植物園

京都薬用植物園について

Takeda Garden for Medicinal Plant Conservation, Kyoto

植物園エリア

樹木園
Arboretum
温室
Conservatory
漢方処方園
Kampo Garden
中央標本園
Central Garden
ツバキ園
Camellia Garden
香辛料園
Spice Garden
民間薬園
Fork Medicine Garden
京都薬用植物園へ
ようこそ!
Welcome to
Takeda Garden for
Medicinal Plant
Conservation,Kyoto
園内マップ
Map（94,000m²）

アクセス

本日の内容

①武田薬品京都薬用植物園について

②各種研修会やイベントのご紹介

③生物多様性に関する京都市での取組について

・花脊・別所地域におけるチマキザサ再生への取組
・ベニバナヤマシャクヤクの保全の取組

④おわりに

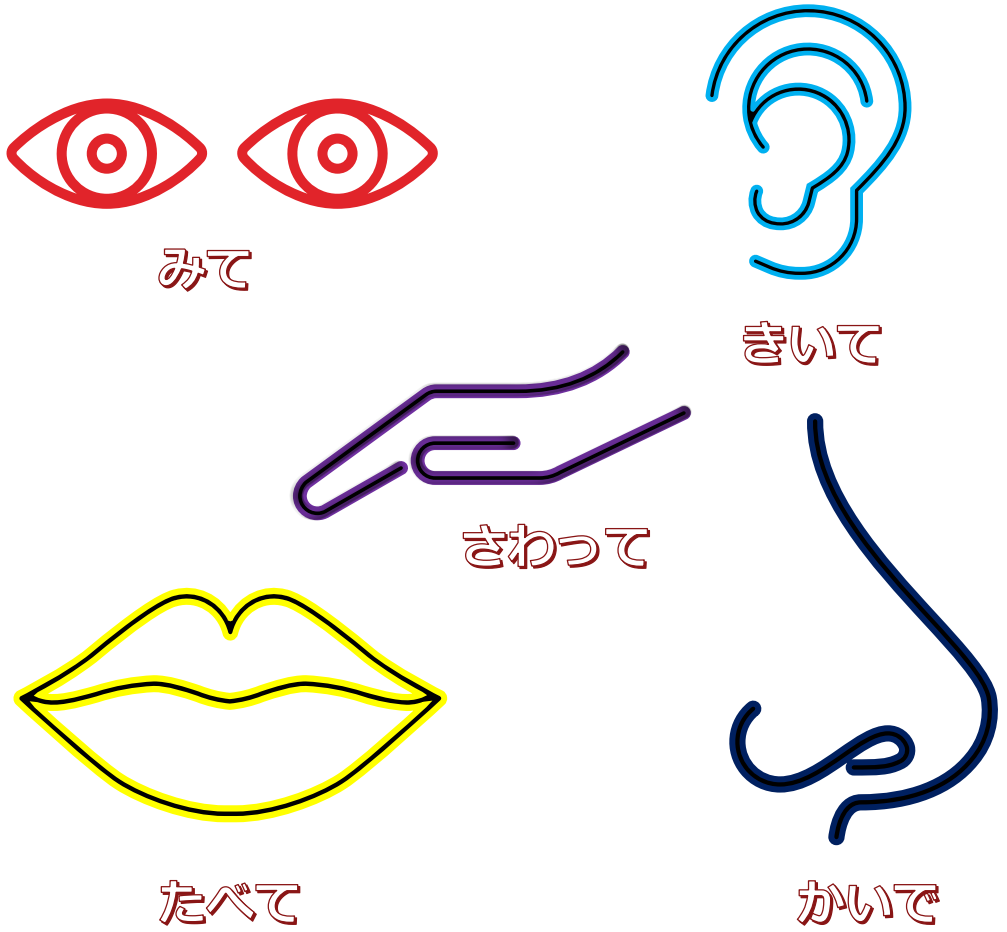
各種研修会やイベントの実施

対象

小学生・大学生（薬学、農学）・一般の方

コンセプト

五感で薬用植物を感じていただく



小学生を対象に

植物の不思議、有用性にふれ、自然を慈しむ心を育む活動

一般の方を対象に

一般の方を対象
に年4回の研修会を実施

個別に各種団体の見学も受付

一度お問い合わせください

京都薬用植物園　検　索

また今後は京都市と連携し、
生物多様性にかかわるイベントなども
実施していく予定

本日の内容

①武田薬品京都薬用植物園について

②各種研修会やイベントのご紹介

③生物多様性に関する京都市での取組について

・花脊・別所地域におけるチマキザサ再生への取組
・ベニバナヤマシャクヤクの保全の取組

④おわりに

チマキザサとは

チュウゴクザサ
（*Sasa veitchii* var. *hirsuta*）

→クマザサの変種

特徴

- **稈は高さ1-2m**
- **葉身は両面共に無毛**
- **縁はほとんど隈どられない**

ササと人との関わり

日本各地
　食品を包む材料や屋根を葺く材料として利用

京都の伝統文化を支える
和菓子、生麩、寿司、祇園祭りの
厄除け粽として利用

写真提供：京都大学　貫名　涼先生

各鉾町での飾付

写真提供：京都大学　貫名　涼先生

主産地での危機

さまざまな要因により危機的状況に

2004年-2007年にかけ大規模な
一斉開花・枯死の発生

通常は種子から生育し群落の回復

ニホンジカの食害や自生地の管理の
担い手不足など複合的な要因により
なかなか再生が進まない状況

出典：阿部　佑平.チュウゴクザサの開花，更新過程に関する生態学的研究. 2013, p15

チマキザサの再生の取組

チマキザサ再生への取組

チマキザサ再生委員会

構成員
京都大学　・生産地の自治会（花脊）
左京区役所・京都市関係部局
消費地の自治会（山鉾町）など

3本柱で保全を進める
調査研究　普及啓発　現場活動

年	ササ資源の管理・保全に関わる主体
~ 2003	左京区北部地域の地域住民
2004 ~ 2007	チマキザサ一斉開花・枯死
~ 2010	研究者（京都大学等）＋ 京都市関係部局
2010 ~	研究者（京都大学等）＋ 京都市関係部局 ＋ 京都市未来まちづくり 100 人委員会 （山紫水明の京都チーム）
2011 ~	上記 ＋ 左京区役所（イベント共催から中心へ）
2013 ~	チマキザサ再生委員会として再組織

出典：東口　涼. 京都府におけるササ資源の持続的利用に関する研究. 2018, p52

チマキザサ再生への取組

2017年からは京都市林業振興課がチマキザサ保全を事業化

防鹿柵の設置と育成管理によりチマキザサの再生を図る

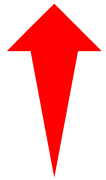
協力の申し出

左京区で活動する植物園として貢献したい

京都大学　貫名　涼先生に相談

課題

京都市の事業により防鹿柵を設置したが、
柵内の個体数が少ないためなかな再生が進まない



当園が持つ技術や知識をいかし、柵内に埋め戻す
ための苗を育成

京都薬用植物園の取組開始

昨年3月チマキザサを栽培している
地元花脊の協力者より苗を預かり、植物園で栽培を開始

現在の増殖地の様子

チマキザサの特性調査

直径30-50㎝、厚さ20㎝土付き苗の移動

作業性の改善やイベント等で分譲するためのポット苗を育成できるのか検証

普及啓発活動

チマキザサを紹介するエリアを設置

本日の内容

①武田薬品京都薬用植物園について

②各種研修会やイベントのご紹介

③生物多様性に関する京都市での取組について

・花脊・別所地域におけるチマキザサ再生への取組
・ベニバナヤマシャクヤクの保全の取組

④おわりに

ベニバナヤマシャクヤク保全の取組

京都北山南部域
特殊な地形・地質がおりなす環境

- **ベニバナヤマシャクヤク（京都府指定希少野生生物）**
- **ヤマシャクヤク**
- **希少野生植物**

雲ケ畑・足谷 人と自然の会

2008年より保全

ベニバナヤマシャクヤク保全の取組

2020年末より雲ケ畑・足谷　人と自然の会に協力

京都薬用植物園の役割

・ベニバナヤマシャクヤクなどの域外保全・普及啓発

・現地での保全活動に役立つ情報の調査収集

・雲ケ畑の魅力の発信・会の紹介

ベニバナヤマシャクヤク保全の取組

定期活動（1回/月）を実施

現地での保全活動に役立つ情報の調査収集

温度勾配恒温器を
用いた発芽特性の調査

雲ケ畑・足谷　人と自然の会の取組紹介

雲ケ畑の魅力の発信

植物園内に雲ケ畑の植物を展示するエリアを設置

会の担当者と共に雲ケ畑エリアを作成中

地域の保全団体と共に生物多様性保全活動にも取り組んでいます

本日の内容

①武田薬品京都薬用植物園について

②各種研修会やイベントのご紹介

③生物多様性に関する京都市での取組について

・花脊・別所地域におけるチマキザサ再生への取組
・ベニバナヤマシャクヤクの保全の取組

④おわりに

おわりに

京都薬用植物園

京都の生物多様性保全に尽くします

ご一緒に活動できることがございましたらぜひお声かけください。

ご清聴ありがとうございました。

世界に尽くせ、タケダ。

革新的に。誠実に。